

ぼくのオート

④④ 小さな手

このごろアトピーでもないのに、がさがさに荒れている手をよく見る。時には赤く腫れていたたり、ひび割れている小さな手もある。学校で家庭で言われるとおりに、手洗いと消毒を我慢して続けているのだろう。子どもの皮膚は大人と違い、防御機能が弱い。大人と同じことをさせる「教育」は、時として子どもを傷つけることにもなる。

友だちとくっつかない、手をつながない、給食の時は話をしない、部活でも大きな声を出さない……。その年齢にしかない感性の中、自然体験や友達との遊びの中で楽しく泳ぎ、成長していく子どもたち。

「わたし、外遊びしていないからね」。子どもにそんなことを言わせた原発事故。何の心配もなく思いっきり遊ぶ子どもの権利や成長は、他の何かと天秤にかけられるものではない。ましてや大人社会の事情との、取引に使われるものでもない。



認定NPO法人 いわき放射能市民測定室

たらちねクリニック

院長 藤田 操